

～ひとごとではなく、「自分ごと」、「みんなごと」として市民・行政が協働！～

“みんなごと”のまちづくり推進事業「まちづくり・お宝バンク」

平成28年度実績報告書

「まちづくり・お宝バンク」の取組提案 実績（平成28年度）

京都のまちの様々な課題の解決を「ひとごと」とせず、市民と本市が共に「自分ごと」、「みんなごと」と捉えて協働するまちづくりを推進するため、広く市民の皆様から、京都がもっとよくなる、もっと住みやすくなる、まちづくりの取組提案を募集し、「まちづくり・お宝バンク」に登録・公開するとともに、提案の実現や市政への反映に向け、多彩な市民力・地域力を活かした、きめ細かなサポートを行っている。

1 チーム京都の活動

「文化庁京都移転・私たちができること推進チーム」の結成

取組提案者：文化庁京都移転私たちができること推進チーム

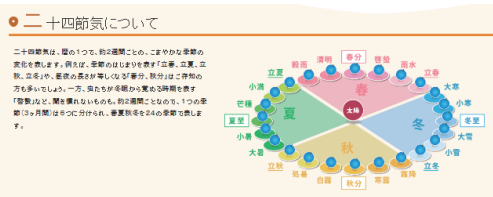


「文化庁京都移転・私たちができること推進チーム」第1回会議

文化庁京都移転を契機に、京都に息づく「日本伝統の生活文化、精神文化や、多彩な文化芸術」の更なる振興・発信に取り組むため、「まちづくり・お宝バンク」取組提案者と京都市職員でチーム京都を結成しました。「文化の力で日本を元気にするために、自分たちに何ができるか」を考え行動することにより、他の市民や様々な団体等に、共に行動する動きが、市民運動的に広がることを目指しています。

【チームの取組（一部紹介 平成28年度）】

- ・京都創生 PR 事業『京あるき in 東京 2017』大使館レセプションにおけるジャック・パイエ氏による合気道演武（H29.2.3）、オープニングイベントにおけるヤッサン一座の紙芝居口演、笹岡隆甫氏による生花実演（H29.2.4）
- ・地下鉄東西線「京都市役所前駅」改札横スペースにおける天才アート KYOTO の作品展示「天才アート展」の開催（H29.3.15～3.28）
- ・「住むなら京都」サイトにおける笹岡隆甫氏提案の“二十四節気と京都の暮らしと文化”を紹介（H29.3.31）



二十四節気の紹介



ヤッサン一座の紙芝居口演



ジャック・パイエ氏の合気道演武

京北地域の振興:チーム京都を発足

取組提案者:空き家で生まれる京北絆プロジェクト委員会,

(一社)里山デザイン, 京北商工会

京都市移住サポートセンター「住むなら京都」^{みやこ}の運営
や、「KEIHOKU Style展」の開催など,
京北地域の活性化を協働して実施しています。



2 チーム京都以外の活動

28年4月

創業支援:ファンドの設立

提案者と京都市が
連携！！

取組提案者: 京都信用金庫, 京都中央信用金庫,
フューチャーベンチャーキャピタル,
日本政策金融公庫, 京都リサーチパーク



創業初期のベンチャー企業の資金調達支援としてファンドが設立されました。さらに、ファンドを核とした創業支援体制を構築するため、取組提案者と京都市の間の相互連携・協力を目的とした協定を締結しました。その後、平成28年度中に4社の投資先企業を決定し、創業支援を実施しました。

【投資先企業】

- ① 株式会社坂ノ途中 (H28. 8. 22 投資決定)
- ② リボンディスプレイジャパン株式会社 (H28. 9. 22 投資決定)
- ③ 株式会社恵葉&菜健康野菜 (H28. 10. 25 投資決定)
- ④ AG株式会社 (H29. 1. 20 投資決定)

28年9月

文化力向上包括連携協定を締結

取組提案者: ファイブフォックスグループ

提案者と京都市が
連携！！

伊藤若冲を
イメージした
ファッションと
ケーキ



衣料店やカフェなど、全国に約850店舗を有するファイブフォックスグループと京都市が、平成28年9月に文化力向上包括連携協定を締結しました。伊藤若冲生誕300年記念事業では、グループのカフェで、若冲の絵をイメージしたケーキを京焼・清水焼の器に載せて提供。京都の伝統産業を若手で盛り上げるプロジェクトのメンバーとの連携により実現しました。今後も、伝統産業との連携による商品開発・販売や京の食文化の発信・普及などに取り組んでいきます。

【協定に基づく取組】

- ① 京都食文化研修 プロジェクトの実施
『食文化研修』のプログラムを通じて、京都そして日本の食文化を基礎から学び、「日本の文化」と「伝統美」が表現された、新しい素材の組み合わせやデザインのケーキを創造する。
(対象 カフェコムサのパティエ)
(H29 2/22~2/23 1回目) (H29 5/18~5/19 2回目)
- ② 日本の伝統美をモチーフにした衣料やケーキの販売
 - ・伊藤若冲をモチーフにした洋服の販売、
伊藤若冲を手本にして、レディース、メンズ、キッズにて秋冬物を全国134店舗で販売 (H28 9/10~)
 - ・京都をモチーフにしたケーキの販売
「琳派400年」を記念して、「風神雷神国屏風」をイメージしたケーキを販売 等

28年9月

地域の新たな足「支え合いバス(やまびこ号)」の自主運行が開始

取組提案者: 久多自治振興会, 京都府共同募金会 提案者同士を京都市が
マッチング!!

久多自治振興会の『「支え合いバス」を自主運行する』という取組提案と、京都府共同募金会の「お宝バンクに提案された取組への助成を検討する」という取組提案のマッチングを本市が行い、車両購入費用が助成対象に決定！平成28年9月からの、「久多支え合いバス(やまびこ号)」の自主運行が実現しました。



28年9月

鴨川の魅力等の発信: 講演会を開催

取組提案者: 鴨川を愛してもらおうプロジェクト

鴨川の価値や魅力を流域住民に伝えたいと考えている団体と鴨川流域の地域(春日学区)とをマッチングした結果、春日学区集会所での講演会が開催される等、地域との連携した取組へとつながりました。

提案者と他団体の連携を
京都市がコーディネート!!



28年11月

国内外全国での「テーブルでできる茶の湯のおもてなし」 (盆略点前)和文化普及活動

取組提案者: 田中 賀鶴代氏(京都観光おもてなし大使)

提案者と他団体の連携を
京都市がコーディネート!!



どこでも気軽に茶の湯のおもてなしができる、テーブルで行う茶道・盆略点前の東京でのPRのため、京都館を紹介し、文化体験講座を開催。本市主催の「移住相談会」では相談者へのおもてなしにご協力をいただきました。また、「”みんなごと”のまちづくり推進事業 交流会」においても参加者に対し、自主的に抹茶の提供をいただきました。

29年3月

「ユニバーサルデザイン京都フォーラム 2017」を開催

取組提案者: NPO 法人 ALIZE, 京楽ラクプロジェクト,

京都光華女子大学・短期大学部ユニバーサルデザイン研究会

提案者同士の連携を

京都市がコーディネート!!



ユニバーサルデザイン京都フォーラム 2017

障害の有無や国籍の違いにとらわれない多様な人たちとの接点づくりを掲げる「ALIZE」とユニバーサルデザインの推進に取り組む「京楽ラクプロジェクト」、四条通境界でのユニバーサルデザインガイドマップの作成に取り組む「京都光華女子大学・短期大学部ユニバーサルデザイン研究会」が、「まちづくり・お宝バンク」への取組提案をきっかけに連携。京都市との協働によるフォーラムを開催することにつながりました。

29年3月

中小企業等への災害対策・BCP作成支援

取組提案者: あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

京都市老人福祉施設協議会

提案者同士の連携を

京都市がコーディネート!!



京都市老人福祉施設協議会における研修会

あいおいニッセイ同和損害保険(株)からの取組提案に基づき、京都市老人福祉施設協議会主催、あいおいニッセイ同和損害保険(株)による支援の下、市内老人福祉施設を対象とした「地震・水害BCPマニュアル作成研修会」を開催しました。